

連結財務諸表等

前事業年度（平成11年4月1日から平成12年3月31日まで）は、連結財務諸表を作成していないため、前連結会計年度との対比は行っていません。

(1) 連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	当連結会計期間末 (平成13年3月31日現在)	
	金 額	構成比
(資産の部)		%
流動資産		
1.現金及び預金	5,706,677	
2.売掛金	17,496	
3.棚卸資産	4,910	
4.前払費用	77,636	
5.その他	58,956	
流動資産合計	5,865,676	92.8
固定資産		
1.有形固定資産		
(1)建物	25,061	
減価償却累計額	4,773	20,288
(2)工具器具備品	301,470	
減価償却累計額	51,257	250,213
有形固定資産合計	270,502	4.3
2.無形固定資産	25,731	0.4
3.投資その他の資産		
(1)投資有価証券	73,300	
(2)その他	4,829	
投資その他の資産合計	78,129	1.2
固定資産合計	374,363	5.9
繰延資産		
1.新株発行費	10,910	
2.開発費	70,042	
繰延資産合計	80,952	1.3
資産合計	6,320,993	100.0

(単位：千円)

科 目	当連結会計期間末 (平成13年3月31日現在)	
	金 額	構成比
(負債の部)		
流動負債		
1.前受金	84,000	
2.その他	6,270	
流動負債合計	90,270	1.4
負債合計	90,270	1.4
(資本の部)		
資本金	2,346,750	37.1
資本準備金	4,385,000	69.4
連結剰余金	501,026	7.9
資本合計	6,230,723	98.6
負債、資本合計	6,320,993	100.0

連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当連結会計期間 (自平成12年 4月 1日 至平成13年 3月31日)		
	金 額	百分比	
売 上 高		232,440	100.0
売 上 原 価		274,389	118.0
売 上 総 損 失		41,948	18.0
販売費及び一般管理費			
1. 広 告 宣 伝 費	414,693		
2. 役 員 報 酬	102,488		
3. 給 与 手 当	51,227		
4. 法 定 福 利 費	11,765		
5. 業 務 委 託 費	32,617		
6. 支 払 手 数 料	26,703		
7. 賃 借 料	61,669		
8. 減 価 償 却 費	22,111		
9. 通 信 費	20,879		
10. 消 耗 品 費	24,245		
11. そ の 他	44,454	812,856	349.7
営 業 損 失		854,804	367.8
営 業 外 収 益			
1. 受 取 利 息	14,449		
2. 有 価 証 券 売 却 益	1,340		
3. 法 人 税 等 還 付 加 算 金	2,389		
4. そ の 他	165	18,344	7.9
営 業 外 費 用			
1. 新 株 発 行 費 償 却	9,968		
2. 開 発 費 償 却	17,510		
3. 創 立 費 償 却	3,520		
4. そ の 他	96	31,096	13.4
経 常 損 失		867,556	373.2
特 別 損 失			
投資有価証券売却損	792	792	0.3
税金等調整前当期純損失		868,349	373.6
法人税、住民税及び事業税	1,556		
法 人 税 等 調 整 額	12,787	14,343	6.2
少 数 株 主 損 失		2,982	1.3
当 期 純 損 失		879,710	378.5

連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当連結会計期間 (自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)
		金 額
連結剰余金期首残高		378,683
当期純損失		879,710
欠損金期末残高		501,026

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当連結会計期間 (自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)
		金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前当期純損失		868,349
2. 減価償却費		49,471
3. 新株発行費償却		9,968
4. 開発費償却		17,510
5. 受取利息及び配当金		14,449
6. 有価証券売却益		1,340
7. 投資有価証券売却損		792
8. 売上債権の減少額		11,156
9. 貯蔵品の増加額		4,910
10. 前払費用の増加額		19,368
11. 未収還付消費税の増加額		48,082
12. 開発費の増加額		87,553
13. 前受金の増加額		84,000
14. その他		1,678
小 計		872,832
15. 利息及び配当金の受取額		14,449
16. 法人税等の受取額		67,150
営業活動によるキャッシュ・フロー		791,232
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 定期預金の預入れによる支出		9,100,000
2. 定期預金の払戻しによる収入		9,100,000
3. 有形固定資産の取得による支出		303,236
4. 無形固定資産の取得による支出		24,252
5. 投資有価証券の取得による支出		100,515
6. 投資有価証券の売却による収入		87,763
投資活動によるキャッシュ・フロー		340,242
現金及び現金同等物の減少額		1,131,474
現金及び現金同等物の期首残高		6,838,151
現金及び現金同等物の期末残高		5,706,677

## 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

当連結会計期間 (自平成12年4月1日) (至平成13年3月31日)
<b>1. 連結の範囲に関する事項</b> (1) 子会社は全て連結しています。 (2) 連結子会社の数 2社 (3) 連結子会社の名称 株式会社イー・プレジャー 株式会社アイメディア
<b>2. 持分法の適用に関する事項</b> 該当する関連会社はありません。
<b>3. 連結子会社の決算日等に関する事項</b> すべての連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しています。
<b>4. 会計処理基準に関する事項</b> (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 棚卸資産 貯蔵品 先入先出法による原価法 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は、部分資本直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法 (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産 定率法によっています。 無形固定資産 社内利用のソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっています。 繰延資産 新株発行費 商法規定の最長期間(3年間)で均等償却しています。 開発費 商法規定の最長期間(5年間)で均等償却しています。 創立費 支払時に全額費用処理しています。 (3) 重要な引当金の計上基準 貸倒引当金 個別の債権の回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しています。

<p>当連結会計期間 (自平成12年4月1日) (至平成13年3月31日)</p>
<p>(4) その他連結財務諸表作成のための重要な事項 ソフトウェアの会計処理 販売用ソフトウェアの制作費はすべて研究開発費であり、 当期製品製造原価(売上原価)として期間費用処理して います。 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜方式によっています。</p> <p>5. <u>連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項</u> 全面時価評価法によっています。</p> <p>6. <u>連結調整勘定の償却に関する事項</u> 連結調整勘定は5年間で均等償却しています。</p> <p>7. <u>利益処分項目等の取扱いに関する事項</u> 連結会計年度中に確定した利益処分又は損失処理に基づいて います。</p> <p>8. <u>連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲</u> 手許現金、要求払預金及び取得日から3か月以内に満期日の到 来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ価値の変 動について僅少なりリスクしか負わない短期的な投資</p>

(追加情報)

<p>当連結会計期間 (自平成12年4月1日) (至平成13年3月31日)</p>
<p>金融商品については、当連結会計期間より金融商品に係る会計 基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業 会計審議会平成11年1月22日))を適用しています。 この変更に伴う影響はありません。</p>

注記事項

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

<p>当連結会計期間 (自平成12年4月1日) (至平成13年3月31日)</p>				
<p>現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係</p>				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">5,706,677千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;"><u>5,706,677千円</u></td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	5,706,677千円	現金及び現金同等物	<u>5,706,677千円</u>
現金及び預金勘定	5,706,677千円			
現金及び現金同等物	<u>5,706,677千円</u>			

(リース取引関係)

当連結会計期間(自平成12年4月1日至平成13年3月31日)

該当事項はありません。

(有価証券関係)

前事業年度に係る「有価証券の時価等」については、財務諸表における注記事項として記載しています。

当連結会計期間(平成13年3月31日現在)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

該当事項はありません。

2. その他有価証券で時価のあるもの

該当事項はありません。

3. 時価評価されていない主な有価証券(上記1.を除く)

その他有価証券	連結貸借対照表計上額
非上場株式(店頭売買株式を除く)	73,300千円
計	73,300千円

(デリバティブ取引関係)

前事業年度に係る「デリバティブ取引」については、財務諸表における注記事項として記載しています。

当連結会計期間(自平成12年4月1日至平成13年3月31日)

当企業グループはデリバティブ取引を全く行っておりませんので該当事項はありません。



## (税効果会計関係)

当期(平成13年3月31日現在)	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な発生原因別内訳	
流動資産:	
繰延税金資産	
一括償却資産等	2,104千円
評価性引当金	2,104千円
繰延税金資産計	- 千円
固定資産:	
繰延税金資産	
繰越欠損金	372,048千円
貸倒損失	8,768千円
一括償却資産	1,448千円
評価性引当金	382,266千円
繰延税金資産計	- 千円

## (セグメント情報)

## 1. 事業の種類別セグメント情報

当連結会計期間(自平成12年4月1日至平成13年3月31日)

(単位:千円)

	自社開発 製品	他社開発 製品	ポータル 配信	その他	計	消去又は 全社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	190,536	19,917	21,987	-	232,440		232,440
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	9,319			91,635	100,955	(100,955)	
計	199,856	19,917	21,987	91,635	333,396	(100,955)	232,440
営業費用	732,976	33,468	330,120	91,635	1,188,201	(100,955)	1,087,245
営業損失	533,120	13,551	308,133		854,804		854,804

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっています。

## 2. 各区分の主な製品

- (1) 自社開発製品.....G.CREW シリーズ、Photo Crew シリーズ、筆自慢シリーズ等
- (2) 他社開発製品.....他社開発ハードウェア及びソフトウェア
- (3) ポータル配信.....広告宣伝、制作受託業務、データマイニングサービス、ホスティングサービス、チャンネル賃貸サービス及びASP・ダウンロード販売等
- (4) その他.....子会社に対するソフト開発売上及びロイヤルティ

## 2. 所在地別セグメント情報

当連結会計期間(自平成12年4月1日至平成13年3月31日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社がありませんので、記載を省略しています。

### 3. 海外売上高

当連結会計期間（自平成12年4月1日至平成13年3月31日）

海外売上高がありませんので、記載を省略しています。

#### （1株当たり情報）

項 目	当 連 結 会 計 期 間 (自平成12年4月1日) (至平成13年3月31日)
1株当たり純資産額	383,193.31円
1株当たり当期純損失	54,102.72円

（注）1. なお潜在株式調整後1株当たり当期純損失については、新株引受権付社債及び転換社債等を発行していないため記載していません。

2. 平成12年5月19日付けで、50千円額面株式1株を50千円額面株式3株に分割しています。なお、1株当たり当期純損失は、期首に分割が行われたものとして計算しています。

#### （重要な後発事象）

当連結会計期間（自平成12年4月1日至平成13年3月31日）

該当事項はありません。

#### （2）そ の 他

該当事項はありません。